

# 市長新春対談

フランス共和国・オヨナ地域との  
地域経済交流について



オヨナ地域経済ミッション団団長  
フィリップ・トゥルニエ ビリヨンさん

津市長前葉 泰幸

対談場所 シヤトー ラパルムホール/あのだつ台五丁目

平成27年10月26日、フランス・オヨナ地域経済ミッション団団長のフィリップ・トゥルニエ ビリヨンさんをお迎えし、オヨナ市と津市の地域経済交流の展開や企業連携について、前葉泰幸市長がお話を伺いました。対談は英語で行われましたが、日本語訳でお届けします。

**市長** ようこそ津市にお越しく下さいました。津市の第一印象はいかがですか。

**ビリヨン** 車窓から山々の景色を眺めながら津市に到着すると、今度は、広大な土地に目を奪われました。ここには自由な都市構想の可能性が広がっています。

**市長** 津市の土地にまず目を向けてい

ただいたことは、うれしい限りです。そうなのです。工場や農場の用地として、あるいは、福祉施設や病院用地として利活用するなど、津市の広大な土地は将来に向けて無限の可能性を持っています。ビリヨン氏はこの津市の土地でどんなことをしてみたいと思いますか？

**ビリヨン** そうですね、フランスの会社に工場でも建ててもらいたいですね。

**市長** それはいいですね。津市にはすでに何社か外資系企業が進出していますが、相互投資となる可能性も含まれています。ヨーロッパ系企業を誘致するだけでなく、我々日系企業もフランスに進出したいと考えます。それこそが数年来津市が力を入れている取り組みなのです。そのた

